

中津川地域医療ジャンボリー「地域保健医療福祉講演会」

幸せに健やかに年齢を重ねるためには何が必要なのでしょうか？もちろん医療も大切ですが、それだけではありません。健康で幸せと感じる気持ちは、社会的役割を持つこととも関連していることが明らかになりつつあります。2025年を前に、今まで以上に求められているのは「地域のちから」。患者も市民も、誰もが超高齢化社会を支える一員として活躍できるチャンスです。お話を聞いて、健康で幸せな地域づくりをご一緒に考えてみませんか。

『地域医療』から『コミュニティヘルス』へ

『幸齢社会はあなたが主役』

- 日時／平成26年 **9月21日**(日)
10:00開場 10:30開演
- 会場／**東美濃ふれあいセンター** 《歌舞伎ホール》
中津川市茄子川 1683-797
- 講師／**秋山 美紀 先生**
慶應義塾大学 環境情報学部 准教授

参加費
無料



- ・健康なコミュニティづくり、地域連携とコミュニケーションの研究に取り組む。
- ・山形県鶴岡市で、市民のための健康情報ステーション「からだ館」を開設し、行政や医師会等と連携しながら、健康な地域づくりに取り組む。
- ・国のがん戦略研究「緩和ケア普及のための地域プロジェクト」、在宅医療連携拠点事業等にも参画

《国・自治体の委員等》

- ・厚生労働省 介護予防に関する科学的知見の収集および分析委員会委員
- ・藤沢市、茅ヶ崎市、川崎市、鶴岡市等の健康なまちづくり推進協議会委員、総合計画審議会委員等

《主な著書》

- ・『コミュニティヘルスのある社会へ - 「つながり」が生み出す「いのち」の輪』(岩波書店)
- ・『地域医療を守れ』(岩波書店)
- ・『地域医療におけるコミュニケーションと情報技術』(慶應義塾大学出版会)

- お申込み／事前申し込みは、必要ありません。
- 講演会終了後に『中津川市の医療、介護、福祉はどうあるべきか～2025年問題への具体的対応プランを考えるワークショップ』を予定しています。(詳しくは裏面をご覧ください)

- ◆主催／中津川市
- ◆共催／名古屋大学大学院医学系研究科
地域総合ヘルスケアシステム開発寄附講座
- ◆後援／岐阜県・恵那医師会